



いきものとふれあおう （生活単元学習）



今日は、旭山動物園の御協力で飼育員さんが、モルモットのライク（雌）を連れてきてくれました。小学部と中学部の生活単元学習の一環として行ったこの学習では、次のねらいをもち学習しています。

- ・モルモットの特徴や変化に関心をもつことができる。
- ・モルモットの世話に取り組む活動を通して、生き物を大切にする気持ちをもつことができる。
- ・モルモットの観察をしたり、教師と一緒に世話をしたりすることができる。
- ・生きものに親しみをもち、すすんで働き掛けながら大切にしようとするすることができる。

ライクは、今日から来週までいてくれますので、大切に育てる経験をさせていただきます。

今日は、食べ物について考え、みんなの予想がだいぶ当たりました。そしてお世話の仕方を教えていただき、ライクの飲み水を協力して準備することができました。また、一人ずつライクを抱き上げ、抱っこして、生きている動物の温かさを感じることができました。

本校では、教育の方針として「実物・実体験・本物・優れたもの」に触れさせ、学ぶ喜びを実感できる授業改善に努めるとともに、自分の力で考え、判断し、表現できる子どもを育成する。」としています。これらの実体験を通して身に付けた言語力は机上のものではありません。将来、自分自身にとって役立つ力になる実体験として実感のある学びを身に付けてほしいと思っています。



協力して水を入れました。

モルモットの主食は草です。

だっこできました！